

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		施設管理事業（交通安全施設）						予算事業名		施設管理経費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分						
				02	07	02	0501	経常経費	根拠法令					
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業				
		2-4安全に暮らせる安心なまちづくり（防災・防犯・安全）												
		③交通安全対策の推進						担当課係等		防災安全課				
		1安全に利用できる道路管理								交通防犯係				
事業期間		継続（年度～令和 4年度）												
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
民家や照明等のない暗い通学路に対し、街路灯を設置することで、児童生徒の通学時の交通安全，防犯対策を図る。 結城市管理の街路灯すべてをＬＥＤタイプにすることで，経費削減を図る。							通学路の安全確保のため，街路灯設置の要望により実施。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
通学路の安全確保の一環として，街路灯の維持管理を行う。 結城市内（結城市管理）の街路灯をＬＥＤタイプに交換する。							児童・生徒 市全体（結城市管理）							
							【事業をとりまく環境の変化】 児童・生徒に対する不審者情報等が増えてきている。また，通学時の安全確保のために街路灯設置の要望が増えているが，予算的な問題もあり予算の拡充が必要である。 ＬＥＤへの交換には，財政状況を考慮しながら予算措置をし，年次計画を基に実施する必要がある。							
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】						
通学路の安全確保の一環として，街路灯の維持管理を行う。 結城市内（結城市管理）の街路灯をＬＥＤタイプに交換する。				通学路の安全確保の一環として，街路灯の維持管理を行う。 結城市内（結城市管理）の街路灯をＬＥＤタイプに交換する。				通学路の安全確保の一環として，街路灯の維持管理を行う。 結城市内（結城市管理）の街路灯をＬＥＤタイプに交換する。						
■事業費														
				R01年度		R02年度								
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	300	332							
	県		支	出	金	0	0							
	地		方		債	0	0							
	そ		の		他	0	0							
	一		般	財	源	9,502	11,133							
歳入計（千円）				9,802		11,465								
歳 出 内 訳	節（番号＋名称）				金額（千円）		金額（千円）							
	10	需用費			7,218		7,606							
	13	使用料及び賃借料			48		48							
	14	工事請負費			2,536		3,811							
歳出計（千円）（Ａ）				9,802		11,465								
伸び率（％）						16.96								
備考	総合計画 83 ページ 予算書 68 ページ													

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	既設街路灯のLED化	基	目標	400.00	500.00	600.00
			実績	457.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	既設街路灯のLED化率	%	目標	100.00	100.00	100.00
			実績	35.30	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	経費節減の意味でも必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市で対応すべきである。
	手段の妥当性	A 妥当である	手段としては一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	設置箇所は市内全域が対象であるが、経費の関係で一部しか対応できない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	多少ではあるが、経費節減につながっている。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	予算が限られているので、計画的な進捗は望めない。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
計画的にLED化を進めていきたいが、限られた予算の中での対応は難しい。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後は計画的な対応を進めるうえで、予算の拡充を図りたい。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 計画的に通学街路灯のLED化を進め、維持費の削減と安全管理を図る。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	